

1班 【施設周辺】 通り抜け可能な公園・散策路、公衆トイレの整備、土砂崩れの防止対策



番号	なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
1	通り抜け可能な公園・散策路	上図参照	子どもの安全・安心な遊び場（死角が少なく安全な遊び場） ・団地は高齢化が進んでおり、団地内公園で子供が遊ぶと騒音の苦情がくる ・川遊びも危険 ゆくのき学園⇄家政学院大方面を結ぶ道の整備（家政学院から直接ゆくのき学園に行く道の整備）	—
2	公衆トイレの整備	上図参照	付近を散策する人向けのトイレの設置。（時々、町内会館のトイレの提供を求められるが、管理上不可能）	トイレは、『自然公園等施設技術指針』（環境省）に準じた多機能トイレ（ユニバーサルデザインのトイレ）を整備したい。
3	土砂崩れの防止	上図参照	現況、雨上がりに土砂が流れてくる。	公園整備を通して対策工事を行う。
4	児童が通学に利用している道（鎌倉古道参道）の整備	上図参照	現況、夜かなり暗い。雑草が繁茂している。 （町田街道が狭いうえ交通量も多いため、児童のなかには自動車が通らず比較的安全性の高い鎌倉古道参道を利用する者もいる。）	—
5	学校裏口の通路	上図参照	現況、先は未整備	—
6	展望台の整備	上図参照	山の高低差を活かした、相原を見渡せる展望台を整備したい	山の頂部に、富士山の見える展望台を整備する

備考 各項目について、ワークショップ参加者により、現地写真（2014年10月19日午前撮影）の提出あり。

1班 【施設周辺】 市道701号線のトンネルの安全確保のための整備



▲写真：真米トンネル（市道701号線のトンネル）内部（左）と外部（右） 2014年10月19日午前 ワークショップ参加者撮影

※トンネル内の照明の間引きについて調べたところ、照明の調節機能の故障が原因でした。現在は調節機能も復旧し、照明の間引きについては改善がされています。
なお、照明の調節機能については自動車の安全通行の観点から、トンネル内と外の明るさが同じになるように設定されています。

緊急通報ボタンを押すと、所轄の警察と直接話せる。
▲スーパー防犯灯：浦安市公式サイトより引用
<http://www.city.urayasu.chiba.jp/dd.aspx?menuid=2014>

番号	なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
7	明るいトンネルにする！	トンネル	現状、照明が間引きして点灯されており、暗い。落ち葉が堆積して汚れていることが多い。防犯に不安があり、利用できない。	現状設置されている照明器具を全て点灯する。 コスト削減のため、LED照明に交換する。 トンネル内の照度を十分に確保する。 （現状のナトリウムランプでは暗い）
8	防犯上安全なトンネルに！	トンネル	トンネル内が暗く、防犯上不安がある	非常ボタン設置 防犯カメラ設置（リースで安価なものあり） スーパー防犯灯の設置
9	トンネル周辺の歩道整備	トンネル	トンネルの外について、歩道が未整備である	歩道整備

備考 トンネル内の現状について、ワークショップ参加者により、現地写真（2014年10月19日午前撮影）の提出あり。

テーマ：『資源ごみ処理施設および周辺地域に関するアクションプラン』

2班 【施設周辺・広域】コミュニティバスの整備

- 相原地区の住民が、現在不便を感じていること・困っていることの上位3位は、『医療・通院』、『買い物』、『外出手段』である。
また、今後希望するサービス活動として、『外出支援』が特に要望されている。(過去に相原まちづくり協議会実施したアンケートによる)
- 大戸地区には通常の病院がほとんどなく、バスで相原まで行くよりは、八王子みなみの方面など他地域の病院へ通うことが多い。
その際、自家用車ではアクセスしやすいが、目的地まで直通のバスが少なく、高齢者は難儀している。

予約運行バスのイメージ



医療・通院	22.8%	買い物	15.5%
外出手段	14.3%	食事	4.7%
火事	3.8%	趣味 活動	3.2%
その他日常生活	3.0%	仲間との交流	2.2%
その他	4.4%	無回答	50.4%

	1位	2位	3位
堺	外出支援	配食サービス	リハビリ機会
坂下	外出支援	配食サービス	リハビリ機会
元横	外出支援	配食サービス	リハビリ機会
仲町	外出支援	リハビリ機会	散策路の設置
陽田	散策路の設置	リハビリ機会	外出支援
中村	配食サービス	外出支援	散策路の設置
丸山団地	外出支援	リハビリ機会	散策路の設置
丸山	外出支援	配食サービス	リハビリ機会
中相原	外出支援	配食サービス	散策路の設置
武蔵岡	リハビリ機会	外出支援	趣味娯楽
大戸	外出支援	リハビリ機会	散策路の設置

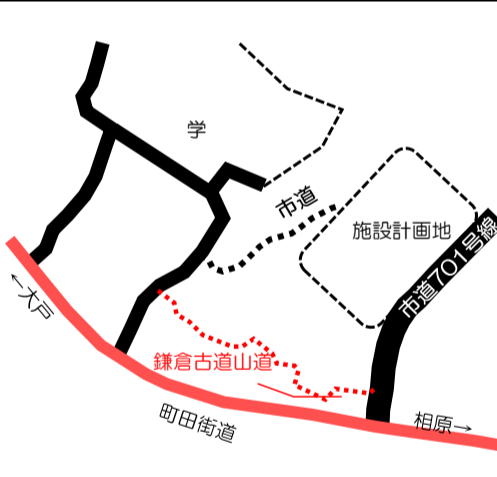
▲図：相原まちづくり協議会によるアンケート結果①

▲図：相原まちづくり協議会によるアンケート結果 ②

▲図：『予約型バス普及支援 政府方針』(読売新聞 2014年8月15日朝刊より引用)

番号	なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
1	南北のコミュニティバス	地域	<ul style="list-style-type: none"> 目的地まで直通運行するバスが少ない。(既存のバス路線を活用するにも、目的地に出るまで乗り換えが必要だったり、迂回ルートだったりする。) 法政大学より西側の地域については、バスの便数が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 大戸⇒ななくに診療所⇒八王子みなみ野駅⇒八王子医療センターを循環するようなコミュニティバスがあればよい。 政府による、デマンド交通普及支援を活用する※1
2	シャトルバス	地域	<ul style="list-style-type: none"> 権現堂はバス路線が無く、バス停まで歩くか、車で出ない。 過去に地域で実施したアンケートで、あいのり交通システムについて、多くの方から「必要であると思う」との回答を得ている。 	目的地まで直通運行するバスを整備する。(特に、医療施設)
3	乗合タクシー	地域		※2
備考	写真：ワークショップ参加者による提示物から抜粋(過去のアンケート(相原まちづくり協議会実施)の結果) 図：※1『予約型バス普及支援 政府方針 人口減社会の足に 2020年度700市町村』(読売新聞 2014年8月15日朝刊 1面) 図：※2『乗合タクシー 多摩の足に』(日本経済新聞 2013年12月5日 朝刊) その他、地域の医療施設の分布状況や、バス路線に関する課題の分析あり。			

2班 【施設周辺】町田街道・通学用歩道の道路整備



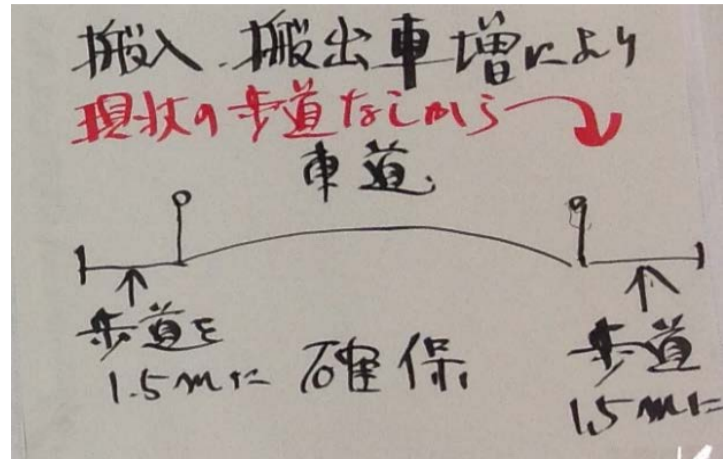
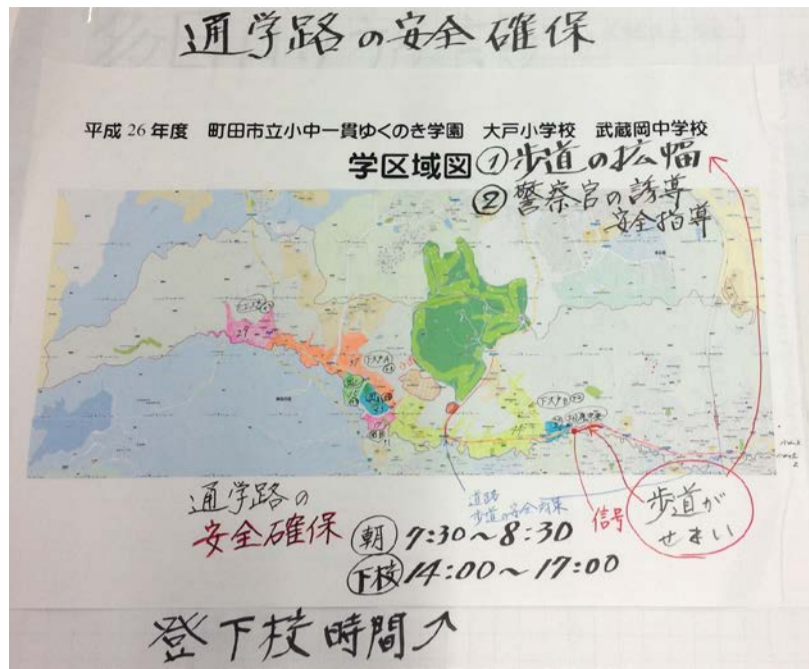
番号	なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
4	町田街道の渋滞緩和(右折渋滞対策)	町田街道	町田街道の渋滞は、右折車が原因となっていることが多い	<ul style="list-style-type: none"> 時差式信号を設置する (長期的には)右折レーンを設置する
5	通学用歩道の整備	鎌倉古道参道	町田街道は、狭く、交通量も多い。児童のなかには、自動車が通行しない鎌倉古道参道を利用している者もいる。	鎌倉古道参道に対し、以下の整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 歩行者専用道路として整備する。 水たまりのない道路とする。 街灯を設置する。 切通しの崩れ対策を行う。

2班 【施設周辺】付帯機能・付帯施設について



番号	なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
6	既存の自然を残した施設整備	上図参照	<ul style="list-style-type: none"> 計画地の豊かな自然をできる限り残したい 過去に計画地で谷地が埋め立てられてから、沢の水量が減った。 	<ul style="list-style-type: none"> 神明神社、サンクチュアリ、ほこらの保全・保護 その他上図参照
7	公園・散策路・展望台整備	上図参照	—	<ul style="list-style-type: none"> ピオトープの整備 自然公園の整備 展望台整備 自然のなかのアスレチック施設、ローラー滑り台などの整備
8	環境学習ができる場になるように	上図参照	—	<ul style="list-style-type: none"> 環境学習できる施設の整備
9	イベントができる広場	上図参照	<ul style="list-style-type: none"> 大戸地区には、まとまった面積の広場がない 	<ul style="list-style-type: none"> 以下のような活動ができる、地域のための広場の整備 マレットゴルフ、BBQ、どんと焼き、子供のための芝生広場
10	観光資源を活かす施設	上図参照	—	<ul style="list-style-type: none"> 下記の人物・史跡に関する資料館や観光施設の整備 八木重吉、中村雨紅 多摩送信所跡、善寧児先生碑、相原のまぐさ場
11	大戸公会堂の代わりになる施設	上図参照	—	<ul style="list-style-type: none"> 施設内に市民センターのような機能（ホール等）を整備する
12	施設の敷地に災害時避難場所を確保	上図参照	—	<ul style="list-style-type: none"> 施設建物内に防災センターを整備 施設敷地内に防災井戸を整備
13	災害対策用具の配備	上図参照	大戸は大雪による災害が多い	<ul style="list-style-type: none"> 重機の配備 除雪用具の配備
14	子どもセンター	上図参照	— (子どもが安全に遊べる施設がない、子どもセンターはおは遠い)	<ul style="list-style-type: none"> 子どもセンターはおのサテライト施設の整備
15	町田街道に桜?	上図参照	—	—
16	安全のための施策	上図参照	施設の運転状況等を周辺住民が監視できるようにしたい	<ul style="list-style-type: none"> Webカメラを利用した、工場内の24時間監視・Web公開 掲示板による環境測定値の常時表示
備考	ワークショップ参加者による、事例写真等多数あり。(詳細は、原本参照)			

3班 【施設周辺】通学路の安全性確保



番号	なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
1	通学路の安全確保のため、収集車の通行時間帯を登下校時間から外す	通学路	町田街道は、狭く、交通量も多いため安全性に課題があるから	登校: 07:30~08:30 下校: 14:30~17:00は収集車の通行を制限する。
2	町田街道の歩道を拡幅する	通学路	町田街道は、狭く、交通量も多いため安全性に課題があるから	歩道が無い、歩道の中央に電柱が設置されている部分などには片側だけでも歩道を整備してほしい。(理想形は上図)
3	登下校時間帯に、警察官等による誘導・安全指導を行う	通学路	町田街道は、狭く、交通量も多いため安全性に課題があるから	警察官等により、交差点等の危険個所で安全指導・誘導を行う
備考				

3班 【施設】環境エコ対策

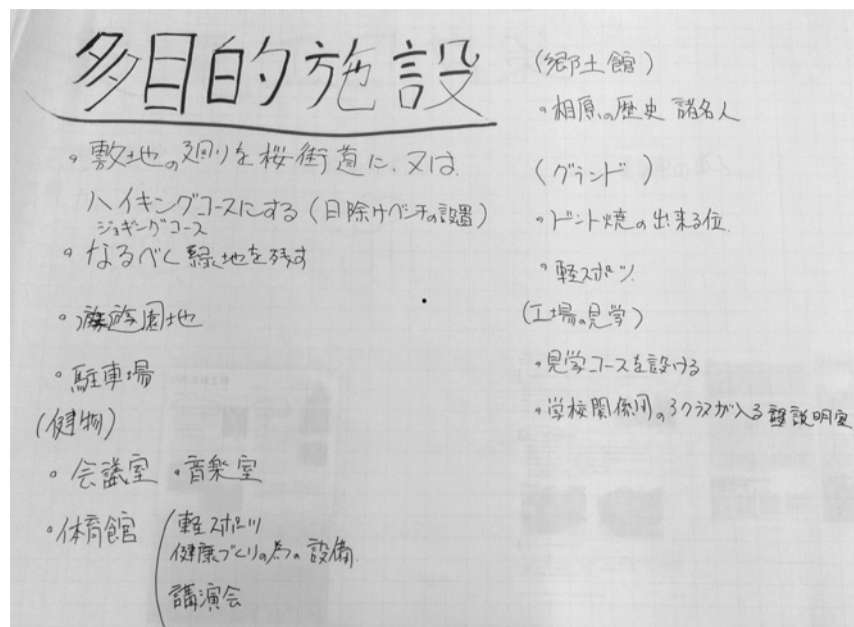


▲図 電動式パッカー車 ワークショップ参加者提出資料より引用
 (原図: 極東開発工業ホームページ
http://www.kyokuto.com/product/buturyu/syusyu/syusyu_08.html)

▲図、写真: 相模原市ごみ減量キャラクター と ハイブリッド型収集車
 相模原市ホームページより引用 <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/recycle/021390.html>

番号	なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
4	太陽光発電・風力発電の利用	施設	循環型社会に寄与する施設、地球にやさしい施設とするため。 (例: 相模原市 南清掃工場)	太陽光・風力発電式街灯の導入 太陽光発電パネルの設置
5	雨水有効利用	施設内	循環型社会に寄与する施設、地球にやさしい施設とするため。 (例: 相模原市 南清掃工場)	雨水貯留→植栽への散水、洗車に活用など
6	エコ収集車の導入	収集車	燃料削減、排ガス中の汚染物質低減効果が期待できるほか、ハイブリッド型ごみ収集車の利用により、ごみ回収時の作業音(圧縮時のモーター作動音)が低減されるから。	上図参照
備考	ワークショップ参加者より、イメージ施設の事例として、『相模原市南清掃工場パンフレット』が提出された。			

3班 【施設】多目的施設の整備



番号	なにを 整備したいもの・こと	どこに 場所	どうして 理由	どのように 具体的対策
7	施設周辺を桜街道にして、桜の名所にする	周辺	ごみ処理施設＝迷惑施設というイメージの軽減	—
8	ハイキングコース・ジョギングコースの整備	周辺	近隣住民が気軽に利用できるコミュニティ施設や、健康づくりに活用できるスポーツ施設があると良い	・コースの途中には日よけベンチを設置する
9	緑地の保護	敷地内	—	・なるべく緑地を残す
10	子どもの遊び場(遊園地)の整備	周辺	近隣住民が気軽に利用できるコミュニティ施設や、健康づくりに活用できるスポーツ施設があると良い	・子どもの遊び場(遊園地)の整備
11	施設内に会議室・音楽室・体育館などのコミュニティ施設を整備する	施設内	近隣住民が気軽に利用できるコミュニティ施設や、健康づくりに活用できるスポーツ施設があると良い	・会議室(集会室) ・音楽室 ・体育館(軽スポーツ、健康づくりのための設備、講演会会場)
12	郷土館の整備	周辺	—	・相原の歴史、著名人を紹介する施設
13	グラウンド(広場)を整備する	敷地内	近隣住民の健康づくりに活用できるスポーツ施設があると良い	・どんど焼きができるくらいの広さのグラウンドを整備する ・軽スポーツができる広場を整備する
14	工場見学のための空間の整備	施設内	環境学習の場を整備する	・工場内に専用の見学コースを設ける ・学校関係用の3クラスが入る説明会用の部屋を整備する